

第18回

平山季重まつり

義経ゆかりの勇将

ひらやますえしげ

すえしげ 季重とは

武勇容姿に優れた滝口の武士

多西郡舟木田莊平山郷（現在の平山）を本領とし、平安時代末期から鎌倉時代にかけて活躍した武将が平山季重です。元服間もなく京に上り、御所の清涼殿を守る「滝口の武士」（または滝口武者。弓矢に秀でた者が選ばれた）であった季重は、保元の乱の武功により後白河院の警護にあたる武者所に抜てきされたことから「平山武者所季重」と呼ばれました。

先陣の功名

源頼朝の挙兵に従い金砂城の戦いで武功を立てると、源義経に従って京へ進み、宇治川一の谷、屋島、壇ノ浦と戦い抜きました。宇治川では木曾義仲軍により橋が落とされ、勢いよく流れる川の中に残った橋杭の頭を飛び移って対岸の敵陣に突入、また一の谷では夜の闇に紛れて城に迫り、後に平敦盛を討つこととなる熊谷直実と先陣を争いました。

頼朝が信任

頼朝からの厚い信任により、源実朝（頼朝の次男）が誕生した際に、季重は邪気を払うため弓の弦を手で引き鳴らす「鳴弦の役」を務めました。また、頼朝が上洛する際の随兵にも選ばれています。

令和6年 10月27日

会場 平山季重ふれあい館
マルシェひらやま

時間 9:30～15:30
(状況により時間の変更あり)

屋外ステージ(マルシェひらやま)

- ・園児による演舞
- ・和太鼓演奏 (菅原太鼓)
- ・飲食出店
- ・平山弓合戦

平山季重ふれあい館内

- ・飲食出店
- ・平山季重展示コーナー
- ・平山弓合戦

武者行列

マルシェひらやま～宗印寺



平山弓合戦



キャラクター
「平山くん」



※車でのご来場はご遠慮ください。
※雨天の場合はイベントが変更・中止になる場合があります。また、イベントの内容・時間についても変更になる場合がありますのでご承知おきください